

資料館だより

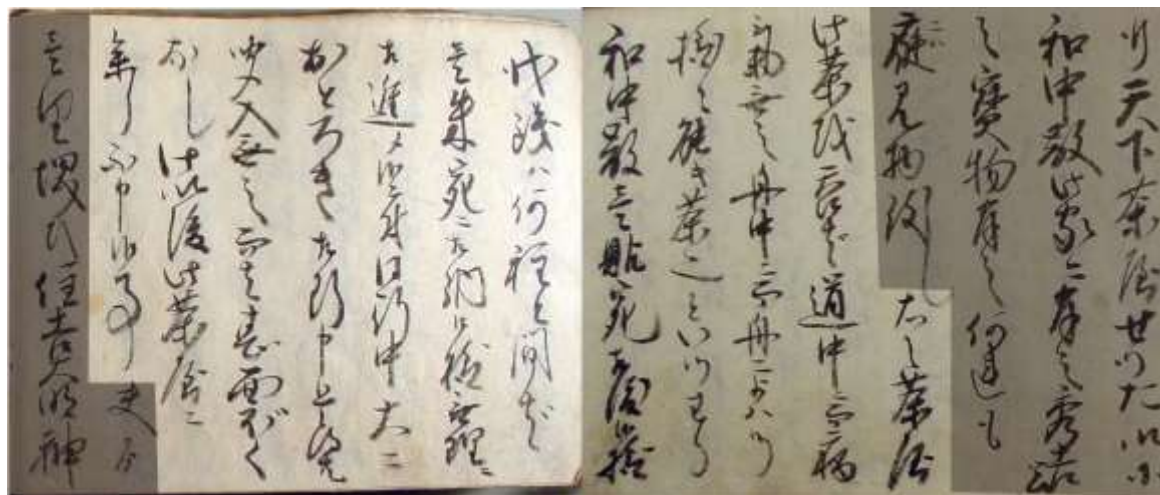
平成 22 年度(2010)通巻第 6 号

- 収蔵資料紹介
- 平成 21 年度事業報告
- 平成 22 年度事業予定
- 寄贈してください
- 刊行物紹介
- ギャラリー利用案内

収蔵資料紹介

■伊勢参宮日誌

猪熊村の庄屋江藤長四郎他 20 名の男性の一行が、安政 7 年(1860)1 月 29 日(今の暦で 2 月 20 日)に猪熊村を出発し、閏 3 月 5 日(今の暦で 4 月 25 日)に戻ってくるまでの 66 日間の旅日記です。船や徒歩で名所を巡りながら 350 里(約 1400 キロ)移動したものです。途中のエピソードとして、2 月 27 日の日記では、大阪の天下茶屋というところで、お茶(薬湯)を飲むと病気、船酔いなどしないと強くすすめられ飲んだ。ところが、一朱(当時の旅館の一泊料金の 2 倍ぐらい)を請求されたため、もうこの茶屋には二度と行かないという趣旨の内容が書かれています。(読み下し文の棒線部)



行天下茶屋せつたいに
和中殿此家ニ有之秀吉公
之宝寶物有之何れも
庭見物致し右之茶屋
此茶を呑ば道中ニ而病
氣無之舟中ニ而舟によハツ
様々能キ茶也といツはり
和中散壺貼宛相渡候様
代錢ハ何程と問ば
壺朱宛ニ相納候様無理ニ
相進メ候ニ付同行中大ニ
おとろき相断申上候得共
聞入無之而は甚面ぼく
なし此以後此茶屋ニ
参り不申候(以下省略)

(読み下し文)

■ 足踏みオルガン

この資料は妙楽寺(吉田東)から寄贈されたものです。大正時代に購入され、YAMAHA ORGAN HAMAMATSU とあるので静岡県浜松市で製作されたものだと思います。

昭和40年頃までお寺の本堂で弾かれていました。日曜学校をやっていた時に(9時~11時)オルガンの伴奏に合わせて仏教の歌を歌っていたそうです。

また昭和15年(1940)、頃末小学校が火事で焼けた時は、貸出しをした事もあったようです。



寄贈してください

歴史資料館では、昭和以前の衣食住の生活に関わる古いものを集めています。昔の道具・おもちゃ・お金・衣類・写真・音声・文書(古文書、30年以上前の雑誌・新聞・広告・教科書等)など、歴史を語る品々の寄贈をお待ちしています。その道具のエピソードや時代背景なども分かる範囲でお知らせいただくと幸いです。

特に今年11月には町制70周年を記念した展覧会を予定しておりますので、それに関わる資料があればお気軽にお知らせください。

平成21年度事業報告

■ 野鳥観察会



日時 5月17日(日), 3月7日(日)

講師 日本野鳥の会筑豊支部
梶原剛二さん

内容

5月17日(雨天中止のため室内学習)

昨年に引き続き4~5月に図書館の周りに設置した巣箱にシジュウカラ・ヤマガラが巣作りをはじめ産卵、ヒナがかえり巣立つまでを撮影した映像を紹介しました。

3月7日 図書館周辺や遠賀川の散策

トビ・アオゲラ・ムクドリ・ヒバリ・メジロ・シジュウカラ・ハシボソガラス・スズメ・トバト・ウグイス・ハイタカ・ツグミ・カルガモ・カンムリカイツブリ・ハクセキセイ・アオサギ・カワウ・ヒドリガモ・ジョウビタキ・チョウゲンボウ

※ は準絶滅危惧種、 は絶滅危惧種

■ 趣味の切手・はがき展

期 間 6月2日(火)～7日(日)

来館者 749名

内 容 黒崎郵趣会のご協力で、なつかしい切手・初期のはがきなどバラエティ豊かな展覧会を実施することができました。



■ 遠賀川式土器づくり

期 間 7月12日(日)・8月8日(土)

講 師 太田博敏さん、斎藤勝明さん

内 容 粘土をこねて紐をつかって積み上げながら形をつくりました。貝殻などで文様をつけて2週間ほど乾燥させて外で1昼夜かけて焼き上げました。



■ 万華鏡づくり

期 間 8月22日(土)

内 容 万華鏡にはいろいろな種類や作り方がありますが、今回はサランラップの芯やプラスチックミラー、ビーズなどの材料を使って作りました。約1時間でできあがり万華鏡をのぞいて「キレイ!」と感激していました



■ 企画展『江戸後期の庶民のくらし展』

期 間 11月7日(土)～12月6日(日)

来館者 3,395名

内 容 古文書やお金、農家の模型や農具などを展示して、当時の人々の衣・食・住などのくらしぶりを紹介しました。体験コーナーでは裂き織に挑戦してもらいました。



■ わがまちの指定文化財写真展

期 間 1月10日(日)～31日(日)

来館者 2,354名

内 容 中遠・直鞍地区の市町の代表的な文化財を写真により紹介しました。



■ 歴史講演会「古遠賀湾(潟)とその変遷」

日 時 2月13日(土) 視聴覚ホール

講 師 古後憲浩さん(鞍手町歴史民俗資料館学芸員)

内 容 縄文時代に遠賀川が入江だったころの発掘調査の成果を交えながら、当時の環境についてお話していただきました。



刊行物紹介

歴史資料館では、水巻町に関する書籍を事務室で販売しています。
あなたの町を再発見してみませんか！！

その他の販売冊子案内

水巻昔ばなし	1.000 円
増補 水巻町誌	4.000 円
わたしたちのまち水巻	1.000 円
水巻の炭鉱とその暮らし	200 円

平成 22 年度事業予定

日時・内容など変更になることがありますので、事前にご確認下さい。

■ 野鳥観察(水巻周辺)

人数	15 名(事前申込・抽選)
参加費	無料
期 日	第 1 回 5 月 8 日 9:30~12:00
	第 2 回 9 月中旬 9:30~12:00
	第 3 回 3 月上旬 9:30~12:00

■ 10 年間のあゆみ展

期 日	6 月中旬~7 月上旬
内 容	10 年間の歴史を振り返る

■ 鏡づくり

人数	小学 5 年生以上 10 名(事前申込・抽選)
参加費	未定
期 日	8 月予定
内 容	古代の鏡を体験する。

■ 企画展『水巻の 70 年』(仮題)

期 日	11 月上旬~12 月上旬
内 容	70 年間の写真や資料で振り返る

■ 歴史講演会「遠賀郡の歴史について」(未定)

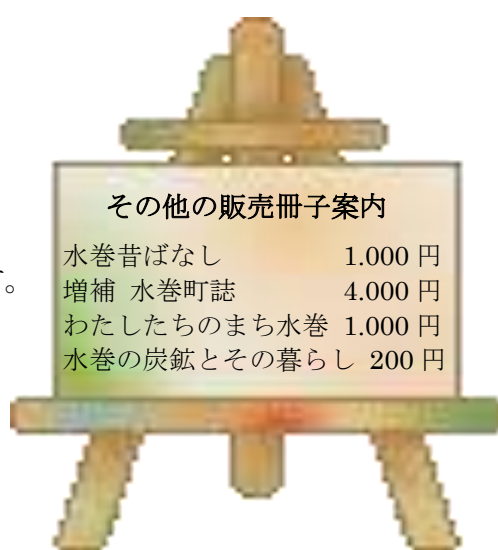
期 日	2 月上旬
内 容	未定

ギャラリー利用案内

歴史資料館の企画展示室は、町民ギャラリーとして、営利目的や宗教活動・政治活動・管理運営上支障がある場合などを除き、町内の方々に発表の場として無料で貸し出しています。

ご利用希望日の月を含む 3 ヶ月前から 2 週間前までに資料館事務室へお申し出下さい。

町民ギャラリーの利用状況は、水巻町ホームページでも公開していますので、空き状況をご確認下さい。



水巻町歴史資料館

807-0012 水巻町古賀三丁目 18 番 1 号

Tel 093-201-0999 Fax 093-201-0995

<http://mizumaki.fhl.ne.jp/index.php>